

学習内容報告書 フォーマット

学校名	日南市立南郷中学校
授業者	坂口 昌和

1. 単元計画

1-1. 単元名

港の町南郷を知る活動（シーカヤック体験学習）

1-2. 学年

1・2・3学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

地域の自然の特色を生かし、地域と連携して取り組む活動

1-5. 単元設定の理由・ねらい

大自然の中でシーカヤックに親しみ、楽しさを実感させる。また、生涯にわたってスポーツに親しむ習慣を養う。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

体験を通して、生徒同士や教師、地域の人との触れ合いを深め、望ましい人間関係を醸成し、感動や協調性、成就感、忍耐力など豊かな心を育む。また、ふるさと南郷の自然のすばらしさを体感させ、よりよい環境やふるさとをつくっていかこうとする態度や意識を高める。

1-7. 単元の展開（全5時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	<p>1年生シーカヤック研修（7 / 13）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講話 シーカヤックの説明 ・体験 実際にシーカヤックの模擬練習  <p>【模擬練習の様子】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の指導／話を聞く姿勢ができていた。 ・NPOと連携し講師をお願いした。 ・プロジェクターでの説明（DVD）や実際にシーカヤックを使って模擬練習を1年3学級（81名）に行った。

シーカヤック体験学習

1年（7／14・7／15・7／16）

2年（7／16・7／17）

3年（7／14・7／15）

・学級単位で体験学習を行った。



【シーカヤック体験の様子】

・教師の指導／生徒の安全に配慮した。陸上の控えの先生とトランシーバーで状況把握した。

・生徒は一人乗り用と二人乗り用に分かれて体験学習を行った。

・NPOの講師に体験学習を全学年（222名）に行った。

2. 学習活動の実際

2-1. 単元における位置づけ

単元 5 時間中の 3、4、5 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

自然の中でシーカヤックに親しみ、楽しさを実感させる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<p>1 講師の話／講師の方を向いてしっかり聞くことができた。</p> <p>2 体験学習の流れを説明する。／注意して聞いた。</p> <p>3 シーカヤック体験／各自がしっかり体験できていた。</p>  <p style="text-align: center;">【シーカヤック体験の様子】</p> <p>4 後日、お礼の言葉を書いた。／生徒が自分の言葉で書けた。</p>	<ul style="list-style-type: none">・しっかり説明が聞けるように前を向かせる。・講師に感心をもつように姿勢を保たせる。・講師に注目するよう生徒への言葉かけをした。・シーカヤック器具を安全に使用するよう指導した。 <ul style="list-style-type: none">・自分の言葉でお礼を書くことが苦手な生徒には支援を行った。

3. 今回の活動の自己評価

- ・大自然の中でシーカヤック体験を通じて、自然を親しみ・楽しさを生徒が学べる良い機会になった。
- ・生徒は講師の指導を通じて、南郷の自然の豊かさを感じることやふるさと南郷のよさを知ることができた。

4. 今後の課題

・本年度、1年生は郷土料理体験等と合わせて行った。郷土料理体験等（昼食含む）後にバスで移動し、栄松ビーチでシーカヤック体験学習をスムーズに行うことができた。来年度は学級数減少のため今回のようなバスの移動が難しくなると考えられる。スムーズな運営ができるよう計画していきたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・特になし

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。